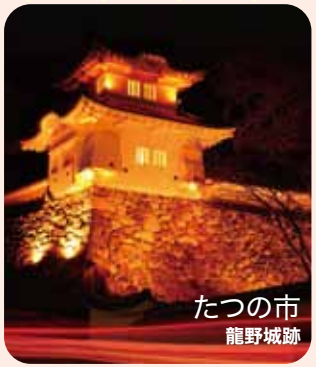
秋のお出かけは国道29号を使って「のんびり紅葉ドライブ」

国道29 ROUTE

姫路市
書写山圓教寺


たつの市
龍野城跡

宍粟市
最上山公園もみじ山

鳥取市
観音院庭園

八頭町
能引寺

若桜町
蔵通り

紅葉に関するお問合せ

姫路観光なびポート
TEL:079-287-0003
たつの市観光協会
TEL:0791-64-3156
(公財)しそう森林王国観光協会
TEL:0790-64-0923
若桜町観光協会
TEL:0858-82-2237
八頭町観光協会
TEL:0858-72-6007
(一社)鳥取市観光コンベンション協会
TEL:0857-26-0756

［編集］ まるはり出版
［発行］ 国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会(事務局:兵庫県西播磨県民局地域づくり課 電話0791-58-2186)
［協力］ 兵庫県(中播磨県民センター、西播磨県民局)、鳥取県(東部地域振興事務所)、姫路市、たつの市、宍粟市、若桜町、八頭町、鳥取市

鳥取市
鳥取藩主池田家墓所

姫路市
書写山圓教寺

八頭町
清徳寺

たつの市
龍野公園 紅葉谷

若桜町
若桜神社

宍粟市
最上山公園もみじ山

安志加茂神社（あんじかもじんじゃ）

☎ 0790-66-3180　姫路市安富町安志407

Ⓟ あり ※お正月は臨時駐車場へ

池の真ん中に厳島姫神が祀られている。厳島姫神は別名イチキシマヒメと言い、弁財天と同神とされることがある。弁財天のご利益に恋愛成就が有り、この島へ両サイドから別々に渡り、真ん中で共にお参りすることで恋愛が成就するといわれている。

姫路市

富栖の里（とみすのさと）

金鉱山（旧富栖鉱山）の坑道跡を使っての“坑道ラドン浴”という日本で唯一の貴重な体験が出来る場所。また富栖の里の周辺は自然の宝庫でもあり、一歩坑道の外に出ると、小川のせせらぎ、夏の涼風、秋の紅葉…と四季折々の自然に囲まれた知られざる魅力を持った場所だ。

☎ 0790-66-4750

姫路市安富町皆河550-139

営 10:00～17:00（最終受付15:00）

休 無休（年末年始を除く）

¥ 基本コース3,000円（終日）、体験コース2,000円（所要約2～3時間）

Ⓟ あり（無料）

グリーンステーション鹿ヶ壺

自然の中で、遊ぶ！食べる！泊まる！ができる、自然体験施設。コテージ、キャンプ場、オートキャンプ場、バーベキュー棟もある。家族や仲間とアウトドアも楽しそう。管理棟では、麦とろ定食や珍しい白雪ぜんざいが人気！名勝鹿ヶ壺をはじめとする、美しい滝や緑と清流に囲まれ、森パワー、滝パワー浴び放題の、まさにここはパワースポット！体力に応じて、色々なハイキングコースもあるので、トライしてみては？

☎ 0790-66-3505　姫路市安富町関775

営 10:00～17:00 休 火曜日、年末年始 Ⓟ 80台

たつの市

揖保乃糸 資料館 そうめんの里

西播磨地域の伝統産業であり、全国各地で親しまれている「手延そうめん揖保乃糸」。伝統の技と味わいを体験し、そうめんの歴史と製造工程を詳しく学習しながら、文化に触れられる。自由に見学できる１階には、そうめんを延ばす小分け実演のほか試食コーナー、売店、レストランがあり、２階（有料）では映像やパネルを使ってそうめんの歴史や文化を展示している。春から秋にかけては名物・そうめん流しが、冬は恒例となったにゅうめんキャンペーンと年中楽しめるそうめんのテーマパーク。

☎ 0791-65-9000
たつの市神岡町奥村56
開 9:00～17:00
（最終入館は16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
¥ 大人300円、中・高校生200円、小人100円
P あり（無料）
URL http://www.ibonoito.or.jp/soumennosato/

龍野城跡

鶏籠山（けいろうさん）の山城と山麓の平山城とのニ期に分かれ、山城は約 500 年前赤松村秀（あかまつむらひで）によって築かれた。現在の平山城は寛文（かんぶん）12 年に信州飯田から脇坂安政公（わきざかやすまさこう）が移り築城したとされている。心のふるさと龍野の象徴として、本丸御殿（ほんまるごてん）、白亜（はくあ）の城壁、多聞櫓（たもんやぐら）、埋門（うづみもん）、隅櫓（すみやぐら）などを復元している。

☎ 0791-63-0907（龍野歴史文化資料館） たつの市龍野町上霞城128-1
開 8:30～17:00 休 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から1月3日） ¥ 無料 P あり

昭和レトロ情景館

城下町たつの市の旧市街地に現存する築 200 年の古民家を活用した全国的にもユニークな立ち寄りスポット。毎時 30 分になると照明を調節して、約 10 分間にわたり幻想的な夕景が浮かび上がる。また、毎時 00 分になると約 10 分間に渡ってディーゼルカー、SL が引く旅客列車や貨物列車が走行。鉄道ファンや鉄道模型ファンも必見。喫茶コーナーでコーヒーや紅茶・ジュースを飲みながら、スーパージオラマの世界を思う存分楽しんで。

☎ 090-9283-1925 たつの市龍野町日山290
開 10:00～16:30 休 月・火曜日（祝日の場合は開館）
¥ 高校生以上450円、小・中学生250円
P 市営無料観光駐車場から徒歩5分

姫路市

まるはりイチオシ!

米ギャラリー　大手前

自然に囲まれた古民家で、旬野菜と白米の美味しさに舌鼓!

国道 29 号「林田」から東へ５分ほど入ると、平屋の古民家が見える。矢印に従い進むとそこには築 140 年の解体寸前だった古民家が。素敵な雰囲気に誘われて中に入ると、手入れの行き届いた安らぎの空間が…。話を伺うと、ひょんなことから出逢った古民家にご夫婦が一目ぼれ。ご主人がおよそ 2 年かけてリノベーションされたそう。手作りだからこそ設えにも細かな気配りが感じられ、癒されること間違いなし！ご主人の実家の「大手前米穀店」と子育ての観点から考える食・自然・環境・仕事のバランスをどうすれば「まあるく」できるかと思い立ち「米ギャラリー 大手前」を 2007 年に開店。自慢のお米を美味しく味わってほしいとの思いがどんどん広がり今のスタイルに！何度でも行きたくなる隠れ家。

古き佳き和の風情に斬新な現代アートがマッチしている食事処の座敷。

築140年の古民家をリノベーション。入り口の周りに配された竹塀もご主人の手作り。

月替わり膳（1,620円/税込）写真のほかにデザートとドリンク付き。“おひつ”で呈される自慢の白米と、二段に盛り付けられた旬野菜のおかず約13品。取材時のお米はガス火で焚き上げられた、こだわりの「コウノトリ育むお米」。

☎ 079-261-4612 姫路市林田町上伊勢338
営 10:00～16:00（L.O.15:30）※ランチは12:00から、一日約30食限定のため事前予約がおすすめ。
休 日曜、祝日 P 14台（無料）

たつの市

まるはりイチオシ!

クラテラスたつの

たつの市の三大産業である醤油、そうめん、皮革を体験

城下町の面影が残るたつの市の町並みに同化した外観はとてもお洒落。大正時代の建物なんだとか。

姫路市を離れ、まず最初に訪れたいのが「クラテラスたつの」。こちらの施設では、たつの市を支える三大産業の「醤油・そうめん・皮革」を様々な形で体験できるほか、アンテナショップとしての役割も担いお買い物もできる。また、地元たつの市産の野菜をふんだんに使ったブッフェも、ヘルシーと評判で大人気！昼食を食べにくるだけでも十分に価値がありそうだ。ちなみにこの建物は、旧龍野醤油同業組合が管理していた醤油蔵を改装したもの。古風でお洒落な外観は、播磨の小京都と呼ばれるたつのの町並みに溶け込んでいる。

ベースとなる生醤油に、好みの具材を入れて作る「Myしょうゆ作り体験（1,000円/税込）」は人気イベントのひとつ。そして店頭では醤油やポン酢などのテイスティングが楽しめる。普段味わえない様々な醤油を味わうのは思いのほか楽しい。気に入ったものは購入可能。

地元たつの市産のお野菜をふんだんに使ったブッフェ（大人1,490円/税込、子ども745円/税込）。ヘルシーということでネットでも話題！
※子どもは5歳～小学生まで。

☎ 0791-72-9291
たつの市龍野町上霞城126
醤油の郷 大正ロマン館内
営 10:00～17:00
¥ 入館無料
休 月曜日　※ランチの予約可
P あり ※満車の場合は近隣駐車場をご利用下さい。
URL http://kuraterrace.jp/

宍粟市

まるはりイチオシ!

老松ダイニング

酒造の歴史を感じながら発酵食で健康に!

日本酒発祥の地、宍粟の老舗酒屋「老松酒造」直営の「老松ダイニング」では美容と健康にこだわった発酵食ランチが人気。要予約で酒蔵見学が出来るほか、お酒のネット購入もOK！

生地に麹を練り込んだ、塩麹ピザ(380円)、アイスコーヒー(400円)、ノンアルコールの甘酒(400円)

☎ 0790-62-2345　宍粟市山崎町山崎12
営 10:00~17:00(予約優先)ランチタイム11:30~14:00(予約優先)
休 木曜日　P 12台　URL http://s-oimatsu.com

まるはりイチオシ!

古民家カフェ　宮雅~みやび~

喧騒を忘れて、里山の古民家カフェでほっと一息

昔ながらの和の趣きを活かした空間で、一汁三菜ランチやパフェなどの自家製スイーツがいただける。壁一面の窓からのぞむ四季折々の風景も心の癒しに。秋にかけてはコスモスや紅葉があざやかにお庭を彩るそう。気の向くままにゆっくりと過ごして。

一汁三菜の週替わりランチ(1,000円)11:30~14:00/選べるメインは大ぶりエビフライor冷しゃぶサラダ(取材時)。食後のドリンク(+200円)は有機栽培のフェアトレードコーヒーなど。

☎ 0790-71-0118　宍粟市山崎町上比地541
営 9:00~17:00(L.O.16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日休)

若桜町

まるはりイチオシ!

カリーハウス MAHARE（マハレ）

嫌われお肉がご馳走に大変身 絶品[鹿スネ肉カレー]を味わう

「鹿肉は硬くて臭い」という印象を持つ人は多い。これは、鹿を食肉に加工する際、血抜きや下処理の方法が悪いと起こる現象。現在は処理法が確立しつつあり、美味しく頂けるようになった。カリーハウスマハレでは、地元若桜の鹿肉を、徒歩圏内にある加工場で精肉したものを仕入れ、圧力鍋で下茹でしてからカレーに使用している。肉に臭みが全くなく、さらにお肉が口の中でホロホロと崩れていくほど柔らか。カレーのお肉は、牛 or 豚 or 鶏の３択だったが、これからは鹿を含む４択の時代になったと思える旨さだ。

☎ 0858-71-0515
八頭郡若桜町若桜985-2
営 11:00~16:00(L.O.15:30)
P あり
URL https://mahare-curry.com/

お店の名前「マハレ」は、晴天を意味する方言「真っ晴れ」を外国語風に読んだのが由来。

ウッド調の落ち着いた店内。女性目線を意識した細かい配慮も。

鹿スネ肉カレー(850円/税込)。鹿肉は脂身が少なくコクが出にくいため、牛や鶏のカレールーとは異なる味付けに工夫している。

音水湖（おんずいこ）

50年以上の歴史を持つ「引原(ひきはら)ダム」の人工湖「音水湖(おんずいこ)」。時間とともにすっかり自然に溶け込み天然の湖のよう。豊かな緑に囲まれた湖畔の遊歩道や公園は、訪れる人の憩いの場に。湖畔ではカヌー体験ができ、1,000m級の常設カヌーコースも有名。春には桜、秋には紅葉で彩られ、お花見ピクニックやモミジ狩りハイキングなどを楽しむには絶好のスポット。

☎ 0790-73-0436
(引原ダム管理事務所)
宍粟市波賀町日ノ原176-11
引原ダム
P あり

原不動滝

氷ノ山後山那岐山国定公園内にあって男滝と女滝からなり、日本の滝百選の一つに選定されている。男滝は落差 88m と県下最大の名瀑。男滝と女滝が寄り添うように同じ滝壺に落ちていることから、恋愛成就や出会いを呼び込む“幸福の滝”とも呼ばれている。

☎ 0790-75-2355
(波賀不動滝公園 楓香荘)
宍粟市波賀町原625
開 8:00~17:00
¥ 大人200円、子ども100円
P あり(無料)※波賀不動滝公園駐車場

宍粟市

道の駅

[道の駅 播磨いちのみや]
郷土芸能展示室には、隣接する伊和神社で行われる秋祭りの主役「屋台(太鼓台)」が展示されている。地元の食材がいただけるレストランでは、宍粟牛を使った絶品メニューが人気。

☎ 0790-72-8666　宍粟市一宮町須行名510-1
営 ※売店8:00~17:00、レストラン8:00~15:00(土日祝は17:00まで)
P あり　URL http://www.michinoeki-ichinomiya.com/

[道の駅 はが]
地元食材で調理したこだわりのメニューをはじめ、特産品やお土産がズラリ！一押しは揚げかきもち付きソフトクリーム。創業 250 年の老松酒造とのコラボ商品「りんご酒」もご賞味あれ！

☎ 0790-75-3711
宍粟市波賀町原149
営 売店9:00~17:00、レストラン10:00~15:00(土日祝は16:00まで)
P あり　URL https://www.haga-net.co.jp/haga.php

[道の駅 みなみ波賀]
宍粟の特産品である自然薯をはじめ、新鮮な野菜、地元ならではの特産品が揃う。波賀町自慢の人気の高いコシヒカリや波賀山椒寿司、ブルーベリーなどがおすすめ。

☎ 0790-75-3999
宍粟市波賀町安賀8-1
営 売店9:00~18:00
(土日祝は19:00まで)、
レストラン11:00~15:00
(土日祝は9:00~19:00まで)
P あり
URL https://www.haga-net.co.jp/minamihaga.php

八頭町

大江ノ郷自然牧場

鳥取のナチュラルリゾート、大江ノ郷自然牧場。素晴らしい自然をバックに、見て、食べて、体験する、「農」と「食」のナチュラルリゾート。牧場内のカフェ「ココガーデン」では、平飼いされたニワトリの卵を使ったパンケーキやたまごかけご飯など、とれたての新鮮な卵の味が楽しめる。

☎ 0570-077-505　八頭郡八頭町橋本 877
開 10:00～18:00　URL http://www.oenosato.com/resorts/

やずミニSL博物館「やずぽっぽ」

1/8.4 スケール SL など 18 車両すべて手作り！
　船岡竹林公園内に 8.4 分の 1 スケールのミニ蒸気機関車(SL)など 18 車両を常時展示し、乗って楽しめる全国初のミニ SL 博物館が誕生！週末ごとに運行する車両が変わる手作りのミニ SL は、本物の石炭を燃やし運行している。

☎ 0858-71-0032　八頭郡八頭町西谷564-1
開 開館時間：9:00～17:00(博物館)、10:00～15:00(乗車体験※土・日・祝日のみ)
　開館期間：3/1～11/30 ※12月～2月末は閉館。　休 水曜日(祝日の場合は翌日)
¥ 高校生以上200円、乗車体験は1人1回100円　URL http://www.yazu-minisl.com/

はっとうフルーツ観光園

道の駅「はっとう」のそばにある観光園。季節によって梨狩り、ぶどう狩り、りんご狩りや栗拾いが楽しめる。八東川の清流と美しい山々の中で育まれたフルーツのもぎたてのおいしさをそのまま味わえるので是非、お立ち寄りを。

☎ 0858-84-6030
※開園期間中(8/17～11/10)
八頭郡八頭町徳丸745
開 10:00～16:00(受付は15:30まで)
P あり　URL http://www.hatto-fruits.com/

若桜町

☎ 0858-82-2213(若桜町教育委員会)
☎ 0858-82-2237(若桜町観光協会)
八頭郡若桜町岩屋堂
¥ 無料(境内のみ)　P あり

不動院岩屋堂

修験道寺院の建築として知られ、天然の岩窟内にある舞台造りの建物。昭和 28 年に国の重要文化財に指定された。本堂の不動明王は弘法大師が 33 歳の時に刻んだもので「日本三大不動明王」の一つだと言われている。

蔵通り

☎ 0858-82-2237(若桜町観光協会)
八頭郡若桜町若桜

かつての城下町の名残として、往時の若桜宿の繁栄ぶりをしのばせている。独特の情緒をかもしだし、格好の散歩道となっている。蔵通りには現在 20 の蔵があり、約 300 mにわたって商家の土蔵が連なり、白壁、赤瓦、板張りどれも妻側を蔵通りに向けている。特色ある近代以前の建築が現存しているエリア。

道の駅 若桜桜ん坊

若桜鉄道若桜駅に隣接し、全国的に珍しい SL が見える道の駅。

☎ 0858-76-5760
八頭郡若桜町若桜983-2
営 9:00～18:00(施設により異なる)
P あり
URL http://michinoeki-wakasa.com/

若桜鉄道若桜駅

因美線郡家駅から若桜駅に至るローカル線の若桜駅は、昭和 5 年開業当時の姿をとどめる。木造駅舎や機関車を方向転換させるための手動式転車台など、SL 時代の設備が残されており、鉄道ファンのみならずとも楽しめる人気の駅。

☎ 0858-82-0919　八頭郡若桜町若桜345-2
¥ 鳥取駅から若桜駅まで片道670円
P あり　URL http://www.infosakyu.ne.jp/~wakatetu/

昭和おもちゃ館

平成 24 年に城下町、宿場町の風情が残る若桜宿に誕生。1 階の入場無料の売店コーナーでは、懐かしい駄菓子やオモチャが種類豊富に販売されており、タコなどの懐かしいおもちゃも揃っている。今は手に入らないような貴重な昭和の品々や、昔遊んだおもちゃ、若桜鉄道のジオラマ等、ひとつひとつに思わず声が出てしまいそうな空間。

☎ 0858-71-0003
八頭郡若桜町若桜430
開 10:30～17:30
休 火曜日、年末年始
¥ 大人(中学生以上)200円、小学生 100円

鳥取市

鳥取砂丘砂の美術館

砂の美術館は、砂像彫刻を専門に展示する世界で唯一の美術館。2006 年に砂像の展示をスタートさせて以来、毎年テーマをかえて世界トップクラスの彫刻家が繊細で存在感のある作品を創り出し、多くの来場者に衝撃と感動を与えている。第 12 期展示「砂で世界旅行・南アジア編」は 2020 年 1 月 5 日まで。

☎ 0857-20-2231
鳥取市福部町湯山2083-17
開 (平日、日曜日)9:00〜18:00 ※最終入館17:30まで
(土曜日)9:00〜20:00 ※最終入館19:30まで
休 期間中無休
¥ 一般600円、小・中・高校生300円
P あり(無料) URL http://www.sand-museum.jp/

国指定重要文化財 仁風閣

元鳥取藩主池田家の居城であった久松山(海抜 263m)を扇の要(かなめ)として発展した鳥取市。この城跡に建っている洋風建築が国の重要文化財仁風閣。仁風閣の周辺は久松公園として整備され、春は桜、秋は紅葉の名所として全国各地からたくさんの人々が訪れる。白亜の洋館仁風閣と周りの自然とのコントラストは 1 枚の絵画のように映り、市民の憩いの場になっている。

☎ 0857-26-3595　鳥取市東町2-121
開 9:00〜17:00(入館は16:30まで)
休 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始
¥ 一般/個人150円、団体(20人以上)120円、小・中・高校生、70歳以上:無料
P なし
URL http://www.tbz.or.jp/jinpuukaku/

鳥取城跡

歴史的に著名な羽柴(後の豊臣)秀吉の兵糧攻めの舞台になった鳥取城は、「城郭の博物館」とも称され、戦国時代から江戸時代にかけて様々な時期の遺構が残っている。圧倒的な石垣の量だけでなく、球型に積み上げられた巻石垣など鳥取城でしか見られない石積みも魅力的。

☎ 0857-26-3595(仁風閣)　鳥取市東町

八頭町

まるはりイチオシ!

もりのひと

北海道育ちの店主がこだわって作る天然酵母パンとスープカレーのお店

国道 29 号から JR 因美線をまたぎ、1 本裏路地にあたる場所にひっそりと佇むお店が、ここ、もりのひと。北海道在住の経験が長かった店主が、北海道産の強力粉「キタノカオリ」とレーズンの天然酵母で作る数々のパンは、地元のファンから熱く支持されている。また、ランチメニューの夏限定スープカレーランチはお店の仕込み。鶏ガラスープを丁寧に炊き、鳥取県産のトマトや玉ねぎをブレンドしつつスパイスで味を調えたこだわりの逸品。しかも、具材であるナスやジャガイモは、店主が営む畑で採れた自家栽培の無農薬野菜を使用。

夏限定スープカレーランチ(800円/税込)。鶏ガラのコクが効いていて程よくスパイシー。パンのおかわり自由な点もうれしい。

店頭には15〜20種類のパンが並ぶ。お客さまより「牛乳と卵を使っていない、アレルギーの子供でも食べられる菓子パンが欲しい」というリクエストで作った、もりのひとメロンパン(250円/税込)と、息子さんのアイデアで生まれたという、手でちぎれるぶどうみたいな見た目のぶどうパン(300円/税込)。

☎ 0858-71-0860
八頭郡八頭町門尾148-2
開 11:00〜17:00
休 月・火曜日、第2・4日曜日
P あり
URL http://mori-hito.com

まるはりイチオシ!

鳥取市

すなば珈琲 新鳥取駅前店

鳥取に行ったらぜひとも行きたい『すなば珈琲』でお29(肉)なランチ

鳥取県知事が 5 年ほど前に「スタバはないけどスナバ(砂丘)がある」と発言し話題になったが、それがキッカケで誕生したのがすなば珈琲。ちなみに現在は鳥取県内にもスタバが誕生し 4 店舗を展開しているが、すなば珈琲は 10 店舗と、人気の程が伺える。さて、国道 29 号の旅の最後は、やはり 29 号にちなんで「にく」なランチを。地産地消を心掛けているというお米やお野菜に囲まれて、赤身でヘルシーな 150g の牛ステーキがドン。こちらのメニューはモーニングでもランチでもディナーでも同じ金額で提供されている。

トーストのほかに白ご飯まで付く『お日様モーニング(680円/税込)』。

砂焼きコーヒー(432円/税込)。
鳥取砂丘の砂で焙煎した豆を使用。

赤を基調とした店内で、スタッフの笑顔が溢れる明るいお店。

☎ 0857-27-4649
鳥取市栄町706
開 8:00〜20:00(L.O.19:30)
火・木のみ8:00〜17:00(L.O.16:30)
休 不定休
P ※近くに有料駐車場あり
URL http://www.sunaba.coffee/